

高齢者「食事会」in 鎌倉清和

6月8日(金)玉縄地区社会福祉協議会(会長 小川サヨ子)主催の「食事会」が社会福祉法人 清和会の全面支援のもとで開催されました。

「梅雨入りしたと思われる。」というニュースが流れた翌日ではありましたが天候にも恵まれ、会場となった障害者生活支援センター鎌倉清和の3階に玉縄地区の一人暮らし高齢者を中心に民生委員、自治町内会、玉縄行政センターなどの関係者110名程が集まりました。

清和会浅井理事長の挨拶で始まり、里見施設長や食事会のスタッフなどの紹介があり、食事会が始まりました。清和会鎌倉由比の喫茶スタッフも加えたメンバーが心をこめて作った食事とデザートは、その味と種類の多さに皆さん驚いていました。参加された人に感想を聞くと「普段は一人暮らしということで食事の品数は限られ、会話もない生活を送っている。今日のような食事会は料理だけでなく、多くの人と交流することができて大変ありがたい」というお話を伺うことができました。

食後には鎌倉山ラフターヨガクラブによる「笑って元気!!」というヨガを楽しみました。このヨガは笑うことで心身共に健康になれるというもので、笑顔が素敵なインストラクターのもとで参加者全員が大きな笑い声とともに、表情豊かに楽しんでいました。次にかがみ在宅クリニックの佐久間院長から健康維持と訪問医療について説明があり、地域包括支援センター ささりんどう鎌倉から業務の紹介もありました。

また、今年度から玉縄行政センターの所長になられた今井伸行さんの挨拶があり、最後に玉縄地区社会福祉協議会の高田副会長より挨拶があり、お開きの時間を迎えました。

玉縄地区社会福祉協議会では、10月と3月にも方式が異なりますが食事会を計画しています。

